

トンボブランドのもと、
最良のユニフォームメーカーをめざし
社会に役立つ確かな価値を創造し、
提供します



株式会社 トンボ

700-0985 岡山県岡山市北区厚生町2-2-9
<https://www.tombow.gr.jp/> 086-232-0311

在籍する職種 営業 / 企画営業 / 商品開発
生産管理 / パタンナー

こちよさを、ひとつずつ。 信頼いただける「トンボ品質」を。

創業147年を迎えたトンボ。明治維新からわずか9年後の1876年に岡山県玉野市八浜で創業者三宅熊五郎が「三宅商店」を創業し、足袋の生産を開始しました。1930年から学生服の生産・販売を開始。現在のトンボ学生服の第一歩を踏み出しました。

きちんと着こなした美しい制服姿は、単なる衣服を超えた日本固有の文化と言っても過言ではありません。その文化を後世に伝え、生徒の未来をつくっていくのはトンボの責務だと考えています。「人と自然を大切にしたい価値ある製品づくり、品質やデザイン性に優れた制服づくり」が、トンボの目指すものづくりの姿です。

また、からだに馴染む制服があってこそ、学ぶ志気のみならず、生徒の個性も伸びのび育つというもの。トンボ品質は、生徒が着心地のよさに満足し、大人になれば自分の子供にも着せたいような制服であることはもちろん、学校や販売店との心地よいコミュニケーションも大切にしています。

それを支えているのが、トンボの全員経営という考え方です。

社員一人ひとりが「最強」ではなく「最良」を目指し、ブランディング活動、コストリダクション活動、小集団活動、改善提案活動等を通じて経営参画の意識を養うことで、業界を代表する安定経営を実現してきました。「こちよさを、ひとつずつ」というブランドメッセージのもと、今日も全国の子供たちに向けて、最良のトンボ品質をお届けしています。



制服は3月に採寸を行い、4月初めに納品する短納期の製造環境であるため、トンボでは長年の経験から蓄積したノウハウと先進の技術・設備により丈夫で着やすい美しい制服を作る体制を築いています。